

【様式2-1】

令和6年度 第3回生産性向上等応援補助金 事業計画書

事業者名：\_\_\_\_\_

<補助事業計画>

I. 補助事業の内容等

1. 補助事業で行う事業名 (30文字以内で記入すること)
2. コロナウイルスまたは物価高騰の影響を受けていることがわかる説明 ※直近3ヶ月の売上（または利益）と過去の同時期と比較して悪化しているなど定量的に説明
3. 生産性向上、労働能率の増進にかかる自社の状況及び克服すべき課題
4. 補助事業で行う生産性向上、労働能率の増進に関する取組内容

## 5. 補助事業の取組の効果

〈生産性向上《売上げの拡大を含む》の取組〉〈労働能率の増進の取組〉

○以下の数式により、取組部分の実施前と終了時における1人当たりの労働生産性又は1時間当たりの労働生産性を記入してください。

1人当たりの労働生産性・・・生産量（額）／労働者数

時間当たりの労働生産性・・・生産量（額）／（労働者数×労働時間）

- ・数式は、事業活動全体の生産量や労働時間ではなく、生産性向上の取組を行う部分（作業や工程など）のみで算出してください。
- ・労働生産性について、分母（労働者数または《労働者数×労働時間》）は変わらず、分子（生産量《額》や売上高）のみ大きくなる場合は、生産量（額）や売上高のみの記載でも良いです。

※補助事業計画の作成にあたっては廿日市市内の商工会議所・商工会に事前相談を行い、経営指導員等の助言を受けて作成し、経営指導員の確認を得ること。

※各項目について記載内容が多い場合は適宜、行数・ページ数を追加し、3ページ以内で作成してください。